

兵庫県西部と島根県東部におけるコガタノゲンゴロウの記録

大庭 伸也¹⁾・稲谷 吉則²⁾

はじめに

環境省レッドデータブックに絶滅危惧I類に指定されているコガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus orientalis* (Gschwendtner, 1931) は, 41 都府県で分布が確認されているが, 32 都府県で絶滅あるいは絶滅危惧種に指定されている(森・北山, 2002; 西原ら, 2006). そのうち神奈川, 愛知, 和歌山, 京都, 大阪, そして兵庫では絶滅したと考えられている(西原ら, 2006). 現在では, 四国や九州, 南西諸島などの南の地方に残存するのみとなっており, 本州で 2000 年以降に記録のあるのは鳥取, 島根, 広島各県だけである. 今回, 絶滅したと考えられている兵庫県内の溜池とこれまでに採集記録がない島根県東部の溜池にて本種を確認したので, ここに報告する. なお, 希少な昆虫につき調査地の詳細は明らかにしないことをお断りしておく.

1. 兵庫県での事例

兵庫県では 1976 年の豊岡市での採集を最後に記録がなく(高橋, 1997), 現在は絶滅種とされている(兵庫県, 2003). ところが, 2010 年 10 月 10 日に兵庫県西部の溜池の水生昆虫の調査中に本種の 1 ♂を得た. この溜池は 1980 年代, 1990 年代にかけて精力的に水生昆虫類の調査が行われているが, これまでに本種は採集されていなかった(市川, 私信).

2. 島根県での事例

島根県では隠岐諸島と松江市, 太田市, そして詳細は公表されていないが島根県東部にて本種の生息が確認されている(島田ら, 2005; 市川, 私信; 小早川・永田, 2006). 2010 年 10 月 23 日に島根県東部地域の 1 か所の山間部に位置する農業用溜池より本種の 1 ♂ 1 ♀を得た. この周辺地域では複数の研究者によって 1990 年代後半から水生昆虫類の調査が行われているが, これまでに本種は確認されていないため, 今回が初記録である.

まとめ

今回本種が確認された 2 地域では, 過去に一度も確

認されていないという点で共通している. 特に兵庫県での採集記録については, 30 年以上本種の生息が確認されていなかったため, 発見当初は放流された個体であるという疑念を抱いていた. しかし, 2009 年 10 月に鳥取県米子市の米子水鳥公園(桐原, 2010)や 2010 年 10 月に鳥取県東部(小林, 2011), そして 2009 年には山口県柳井市にて新たに本種の生息が確認されている(篠崎, 2010). このように, 以前は確認されなかった場所で新たに記録されていることと, わずか 2 年で 1 か所だけでなく中国地方の複数の地域で本種の生息が確認されていることは, 放流によるものではなく, 残存していた個体群の分布拡大を示唆しているのかもしれない. 鳥取県では 2002 年 10 月より本種を絶滅の恐れがあり特に保護が必要な種として「特定希少野生動物植物」に指定し, 県条例によって捕獲等を禁止している. この条例制定後, 鳥取県では徐々に個体数を回復しているようで, コンビニエンスストアの夜間照明に飛来するケースも増えている(川上, 私信). コガタノゲンゴロウは飛翔性向が強く, 分散距離も数 km と推定されており(國本, 2005, 2006), 鳥取県の個体群が隣県に徐々に分布を拡大している可能性もある. 今後の課題として, 残存個体群による分布拡大の可能性を検証するため, 更なる調査域の拡大に加え, 本種の移動分散能力, そして遺伝子レベルでの地域間比較を行う必要があることを指摘しておく.

謝辞

コガタノゲンゴロウに関する貴重な情報を御提供頂いた市川憲平氏(姫路市立水族館), 林成多氏(ホシザキグリーン財団), 川上靖氏(鳥取県立博物館), そして調査の許可を頂いた農家の方々に感謝の意を表す.

参考文献

- 兵庫県, 2003. 改訂・兵庫の貴重な自然—兵庫県版レッドデータブック 2003—.
- 小早川誠・永田正人, 2006. 島根県内にてコガタノゲンゴロウを採集. すかしば, (54): 30-31.

¹⁾ Shin-ya OHBA 京都大学生態学研究センター; ²⁾ Yoshinori INATANI 東松山ネイチャークラブ

- 小林佳崇, 2011. 鳥取県東部からのコガタノゲンゴロウの確認記録. 山陰自然史研究, 6: 印刷中.
- 國本洗紀, 2005. コガタノゲンゴロウの生態 (その 1)-越冬場所と繁殖地-. ゆらぎあ, 23: 1-7.
- 國本洗紀, 2006. コガタノゲンゴロウの生態 (その 2)-繁殖地と越冬地間の移動-. ゆらぎあ, 24: 1-6.
- 桐原佳介, 2010. 米子水鳥公園 (鳥取県米子市) におけるコガタノゲンゴロウの記録. 山陰自然史研究, 5: 77.
- 森正人・北山昭, 2002. 図説日本のゲンゴロウ改訂新版. 文一総合出版, 東京.
- 西原昇吾・苅部治紀・鷲谷いずみ, 2006. 水田に生息するゲンゴロウ類の現状と保全. 保全生態学研究, 11: 143-157.
- 島田孝・尾原和夫・大浜祥治, 2005. 隠岐の水生食肉甲虫類. すかしば, 53: 41-44.
- 篠崎研介, 2010. 柳井市におけるコガタノゲンゴロウの採集報告. 山口のむし, 9: 113.
- 高橋寿郎, 1997. 兵庫県産水生甲虫目録 (1). きべりはむし, 25(1): 2-10.